

国の責任で お金の心配なく だれもが必要な医療・介護を 受けられるように

負担増、給付抑制を国民に強いる医療・介護改悪の中止を求める緊急署名

衆議院議長 様
参議院議長 様

｜ 請 ｜ 願 ｜ 趣 ｜ 旨 ｜

憲法で保障された社会保障は国の責任で実施すべきです。国の責任で、いつでも、どこでも、誰もが
お金の心配なく必要な医療や介護、社会保障を受けられるようにしてください。

「国保料が高過ぎて払えない」「窓口負担が高くて病院にかかれない」「利用料負担が高くて介護サー
ビスを減らした」「ひとり暮らしが大変。でも特養に入りたくても入れない」など、地域では必要な医療
や介護が受けられずに困り、医療や介護など社会保障の充実を求める声が日増しに高まっています。

その一方で声をあげることもできず孤立死や介護殺人に至るなど、痛ましい事件も後を絶ちません。
この上、患者・利用者負担増、医療保険や介護保険給付をせばめる「制度改正」が行われると、いっそうの
患者・利用者、家族への深刻な困難を引き起こします。

憲法25条に保障された社会福祉、社会保障の実現をめざし、国の責任で医療や介護を充実するよう、
下記項目をお願いいたします。

｜ 請 ｜ 願 ｜ 事 ｜ 項 ｜

- 1 保険料や自己負担を増やす計画をやめて国庫負担を増額し、医療・介護の保険料と自己負担
を引き下げてください。
- 2 公的保険の給付やサービスを削減せず、すべての人に安全・安心の医療・介護を保障してくだ
さい。
- 3 どこでも必要な医療や介護・福祉が受けられるように、入院・入所を制限せず、病院や介護・福
祉施設を確保してください。
- 4 医師・看護師・介護職員を増やして、医療・介護現場の労働条件の改善を図ってください。

氏 名	住 所

※この個人情報は請願以外には使用しません